



平成 29 年 5 月 11 日

各位

会社名:フューチャーベンチャーキャピタル株式会社
(コード:8462 JASDAQ スタANDARD)
代表者名:代表取締役社長 松本 直人
問合せ先:執行役員管理部管掌 富永 真哉
(TEL:03-6262-5367)

特別損失の計上及び前年同期の実績値(連結・個別)との差異に関するお知らせ

当社は、平成 29 年 3 月期(平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)において、特別損失を計上しましたので、お知らせいたします。また、平成 29 年 3 月期の業績(連結・個別)につきまして、前期実績値との間に差異が生じたので、合わせてお知らせいたします。

記

1. 特別損失の内容

当社は、平成 28 年 10 月に米国コロラド州のコンサルティング会社 EnConnect Holdings LLC. を取得し、連結子会社としました。その後、当社が保有する同社持分を移転することで FVCA Holdings LLC. を新設しました。このうち、EnConnect Holdings LLC. 取得時に発生したのれんについて、同社の業績が買収時点で策定した計画を下回って推移していることから、当該のれんを減損することとし、平成 29 年 3 月期連結決算において 31 百万円を特別損失に計上しました。

また、個別決算においては、上記同様の理由により当社が保有する FVCA Holdings LLC. への出資持分について、31 百万円の評価損失を計上するとともに、平成 28 年 6 月 16 日付「連結子会社の事業の休止に関するお知らせ」記載の株式会社 IoT Sohatsu Ventures についても、実質価額の下落により 5 百万円の評価損失を計上することとし、関係会社株式・出資金評価損として計 37 百万円を特別損失に計上しました。

2. 平成 29 年 3 月期の業績と前期実績値との差異

(1)連結

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純損失	1 株当たり 当期純損失
前期 (平成 28 年 3 月期) 実績 (A)	百万円 1,055	百万円 81	百万円 61	百万円 △25	円 銭 △3 92
当期 (平成 29 年 3 月期) 実績 (B)	365	△650	△686	△491	△62 68
増減額 (B-A)	△689	△732	△748	△465	—
増減率	△65.4%	—	—	—	—



(2) 個別

	売上高	営業利益	経常損失	当期純損失	1株当たり 当期純損失
前期（平成28年3月期）実績 （A）	百万円 417	百万円 10	百万円 △11	百万円 △21	円 銭 △3 21
当期（平成29年3月期）実績 （B）	278	△373	△401	△446	△56 99
増減額 （B－A）	△139	△383	△390	△425	—
増減率	△33.4%	—	—	—	—

3. 差異が生じた理由

当連結会計年度においては、新規上場等による大型売却がなかったことから、連結個別ともに減収となりました。また、投資事業組合の募集に注力すべく投資を強化した一方で、募集進捗が遅延し、計画した運用規模を達成できていないこと等により、投資事業組合の管理に付随する収益が悪化したため、営業利益が営業損失に転じるとともに、段階利益についても悪化いたしました。

4. 今後の見通し

今般発生したのれんの減損損失は、会計基準に従い計上しておりますが、米国事業は当社の企業価値を向上させるための重要な構成要素であることから、今後米国事業単体及び当社グループ全体における収益基盤の改善に取り組んでまいります。

以上